

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2002-44257
(P2002-44257A)

(43) 公開日 平成14年2月8日 (2002.2.8)

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード [*] (参考)
H 0 4 M 3/493		H 0 4 M 3/493	5 K 0 1 . j
H 0 4 Q 7/38		3/42	B 5 K 0 2 4
H 0 4 M 3/42		3/44	5 K 0 6 7
3/44		11/00	3 0 2 5 K 1 0 1
11/00	3 0 2	H 0 4 B 7/26	1 0 9 M

審査請求 未請求 請求項の数6 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願2000-226898 (P2000-226898)

(22) 出願日 平成12年7月27日 (2000.7.27)

(71) 出願人 000002897

大日本印刷株式会社

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

(72) 発明者 山村 直樹

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

大日本印刷株式会社内

(72) 発明者 島井 豊

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

大日本印刷株式会社内

(74) 代理人 100096091

弁理士 井上 誠一

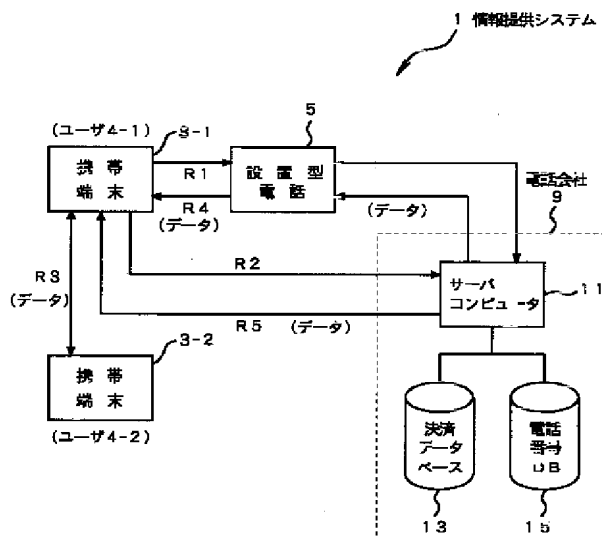
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 情報提供システム

(57) 【要約】

【課題】 電話番号、氏名、住所等の登録情報を、手間をかけずに携帯通信型端末や設置型電話に登録する情報提供システムを提供すること。

【解決手段】 設置型電話5は、電話会社9のサーバコンピュータ11に電話番号案内サービスを要求する。サーバコンピュータ11は電話番号を検索し、電話番号を含む登録情報を電話番号データベース13から読み出し、通信データとして設置型電話5に送信する。設置型電話5は送られた登録情報データを保持、登録し、Bluetooth規格の無線で、携帯端末3-1に登録情報を送信する。携帯端末3-1は、送られた登録情報を保持し、画面に表示したり、アドレス帳に登録するなどできる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 携帯端末と、登録情報を保持するサーバコンピュータと、を具備し、前記サーバコンピュータは、前記携帯端末からの番号案内要求があると、前記登録情報をデジタル通信データとして前記携帯端末に送信し、前記携帯端末は前記登録情報を登録することを特徴とする情報提供システム。

【請求項2】 前記携帯端末は第1の無線通信装置を具備し、第2の無線通信装置を具備する他の携帯端末に対して、前記登録情報を無線で送信することを特徴とする請求項1記載の情報提供システム。

【請求項3】 設置型電話と、登録情報を保持するサーバコンピュータと、を具備し、前記サーバコンピュータは、前記携帯端末からの番号案内要求があると、前記登録情報をデジタル通信データとして前記設置型電話に送信し、前記設置型電話は前記登録情報を登録することを特徴とする情報提供システム。

【請求項4】 前記設置型電話は第3の無線通信装置を具備し、第4の無線通信装置を具備する携帯端末に対して、前記登録情報を無線で送信することを特徴とする請求項3記載の情報提供システム。

【請求項5】 前記登録情報は電話番号を有することを特徴とする請求項1又は請求項3に記載された情報提供システム。

【請求項6】 前記無線通信装置は、Bluetooth規格で前記登録情報を送信することを特徴とする請求項2又は請求項4に記載された情報提供システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、登録情報を保持するサーバコンピュータ、及び携帯電話等の通信機能を有する端末間で情報を送受信する情報提供システムに関するものである。

【0002】

【従来技術】従来、設置型電話、或いは携帯電話、PHS、PDA等の携帯型通信端末において、電話番号案内サービスを受ける場合、オペレータによって電話番号が通知され、通知された電話番号をメモするなどして、住所、氏名等とともに電話番号を手作業で入力、登録していた。また、電話番号のみ着信履歴で取得する場合でも、その他の名前、住所等といった情報はやはり手作業で入力することになる。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、このような電話番号やその他の情報を手作業で入力し、登録する作業は煩雑である。また、複数の携帯端末を所有して

いる場合など同じ入力作業を携帯端末数分だけ繰り返すことになる。逆に、入力作業に手間がかかるために、利用者は必要最低限な情報に絞って登録しなければならないという問題もあった。

【0004】本発明は、このような問題を鑑みてなされたもので、その目的とするところは、電話番号、住所、氏名等の登録情報を、手間をかけずに携帯通信型端末や設置型電話に登録するための情報提供システムを提供することにある。

【0005】

【課題を解決するための手段】前述した目的を達成するための第1の発明は、携帯端末と、登録情報を保持するサーバコンピュータと、を具備し、前記サーバコンピュータは、前記携帯端末からの番号案内要求があると、前記登録情報をデジタル通信データとして前記携帯端末に送信し、前記携帯端末は前記登録情報を登録することを特徴とする情報提供システムである。第1の発明では、サーバコンピュータは、携帯端末から番号案内要求があると、自身が保持する登録情報を携帯端末に通信データとして送信し、携帯端末はその登録情報をそのまま登録することが可能である。

【0006】第2の発明は、設置型電話と、登録情報を保持するサーバコンピュータと、を具備し、前記サーバコンピュータは、前記携帯端末からの番号案内要求があると、前記登録情報をデジタル通信データとして前記設置型電話に送信し、前記設置型電話は前記登録情報を登録することを特徴とする情報提供システムである。第2の発明では、サーバコンピュータは、設置型電話から番号案内要求があると、自身が保持する登録情報を設置型電話に通信データとして送信し、設置型電話はその登録情報を登録することが可能である。

【0007】

【発明の実施の形態】以下に、図面に基づいて本発明の実施の形態を詳細に説明する。図1は、本発明の実施の形態に係る情報提供システム1の概略構成図である。

【0008】情報提供システム1は、携帯端末3-1、3-2、設置型電話5、サーバコンピュータ11、決済データベース13、電話番号データベース15等から構成される。

【0009】携帯端末3-1、3-2は携帯電話、PHS、PDA等の通信可能な携帯端末である。設置型電話5は、家庭内に設置された電話や街頭に設置された公衆電話等である。

【0010】携帯端末3-1、3-2、及び設置型電話5はBluetooth規格の無線通信装置を有する。Bluetooth規格による無線通信では、2.4GHz帯の周波数帯を使用し、通信速度1Mbpsという高速にして大容量のデータ通信が可能である。

【0011】携帯端末3-1、3-2、及び所有者が決まっている設置型電話5は、それらのユーザや所有者に

よって設定された登録情報を保持する。例えば、携帯端末3-1のユーザ4-1は、登録情報として、氏名、住所、自己PRなどを登録することができる。

【0012】この登録情報データは、前述のBluetooth規格の無線を用いて、設置型電話5（図1中、経路R1）や他の携帯端末3-2（図1中、経路R3）に送ることができる。設置型電話5や携帯端末3-2は、送られた情報をそのままアドレス帳等に登録すればよい。

【0013】電話会社9はサーバコンピュータ11を有する。サーバコンピュータ11は決済データベース13と電話番号データベース15に保持されるデータを検索するものである。

【0014】決済データベース13は決済情報を保持する。決済情報とは、例えば、携帯端末3-1のユーザ4-1の氏名、住所、ユーザを証明する認識情報、クレジットカード番号等である。

【0015】電話番号データベース15は、電話番号を含む、登録者によって登録を認められた登録情報を保持する。登録者とは、例えば、「ハローページ（商標）」などに電話番号や氏名住所等を登録した個人、会社等を示す。登録情報には、電話番号、氏名、住所、その他のデータがある。例えば、登録者が会社経営者であれば、会社名、会社の所在地、電話番号、会社のPR情報、主力製品などを登録情報として登録しておくことも可能である。

【0016】次に、情報提供システム1による処理について説明する。図2は、電話番号情報取得の手順を示すフローチャートの一例である。設置型電話5は、電話会社9のサーバコンピュータ11に電話番号案内サービスを要求する（ステップ201）。

【0017】即ち、設置型電話5の所有者は、例えば、ある店舗名（「店舗A」とする）と住所をオペレータ7-1に提示し、電話番号の検索を依頼する。サーバコンピュータ11は電話番号を検索し、電話番号と店舗Aの登録情報を電話番号データベース15から読み出し、デジタル通信データとして設置型電話5に送信する（ステップ202）。以下、通信データとして送られた登録情報を登録情報データとする。

【0018】設置型電話5は送られた登録情報データを保持し、登録し（ステップ203）、図1に示す経路R4のように、前述のBluetooth規格の無線で、携帯端末3-1に登録情報データを送信する（ステップ204）。携帯端末3-1は、送られた登録情報データを保持し（ステップ205）、画面に表示したり、アドレス帳に登録するなどできる。

【0019】ここで、設置型電話5や携帯端末3-1が取得した店舗Aの登録情報データには、電話番号だけでなく、例えば、「今日ご来店の方は10%OFF」など

といった文字情報、店舗の案内図、商品の写真等を含めてもよい。

【0020】Bluetooth規格の無線通信では、画像などの大容量のデータを高速に送ることができるため、画像等を含む登録情報データも高速に携帯端末3-1に送ることが可能である。このように本実施の形態によれば、送られた登録情報はそのまま設置型電話5や携帯端末3-1に登録でき、煩雑な登録作業を行う必要はない。

【0021】尚、図2に示す処理において、設置型電話5は街頭に設置された公衆電話でもよい。公衆電話の場合、携帯端末3-1が公衆電話を介して前述のように登録情報データを受け取り、自身に登録する。このように公衆電話等の設置型電話5を介して電話番号案内などの有料サービスを受けた場合は、携帯端末3-1に料金が課せられる。従って、サーバコンピュータ11は課金情報やクレジットカード番号等から携帯端末3-1の決済情報を作成し、決済データベース13に保持する。

【0022】次に、携帯端末3-1から直接電話番号を取得する場合について説明する。携帯端末3-1は、サーバコンピュータ11に電話番号案内サービスを要求する（図1中、経路R2）。サーバコンピュータ11は、要求のあった電話番号を含む登録情報を通信データとして携帯端末3-1に送信する（図1中、経路R5）。

【0023】上記のような番号案内が有料の場合は、携帯端末3-1に関する決済情報が作成され、決済データベース13に保持される。また、携帯端末3-1は、自身が取得した登録情報データを、携帯端末3-2に無線で送信することも可能である（図1中、経路R3）。携帯端末3-2は送信された登録情報データをそのまま登録することが可能であり、ユーザ4-2は煩雑な入力作業を行わなくてもよい。

【0024】

【発明の効果】以上、詳細に説明したように本発明によれば、電話番号を含む情報を、手間をかけずに携帯通信型端末や設置電話に登録することができる。

【図面の簡単な説明】

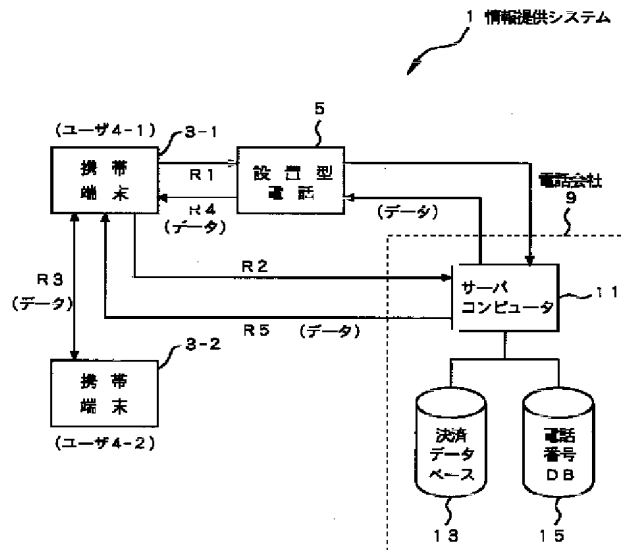
【図1】本発明の実施の形態に係る情報提供システム1の概略構成図

【図2】情報提供システム1による登録情報取得処理の一例を示すフローチャート

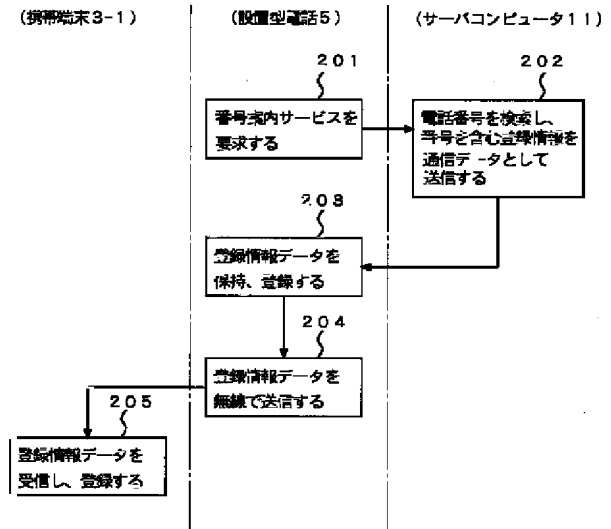
【符号の説明】

- 1……………情報提供システム
- 3-1、3-2……………携帯端末
- 5……………設置型電話
- 7-1、7-2……………オペレータ
- 9……………電話会社
- 11……………サーバコンピュータ
- 13……………決済データベース

【図1】



【図2】



フロントページの続き

(72)発明者 吉田 幸司
東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号
大日本印刷株式会社内
(72)発明者 城戸 啓介
東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号
大日本印刷株式会社内
(72)発明者 渡邊 幸平
東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号
大日本印刷株式会社内

(72)発明者 長田 喜裕
東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号
大日本印刷株式会社内
Fターム(参考) 5K015 AB01 AF02
5K024 AA76 CC03 CC09
5K067 AA34 BB04 DD17 EE02 EE35
FF07 HH23 KK15
5K101 KK16 LL11 LL12 NN18 NN21